第265回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時: 2014年7月17日(木) 19:00~20:30

開催場所: ソニックシティ 国際会議室

講 演1: 「新しい抗血小板剤について」

第一三共(株)埼玉支店 尾銭 宏幸 先生

講 演2: 「PCIにおける抗血小板療法の現状と今後」

手稲渓仁会病院 循環器内科 部長 廣上 貢 先生

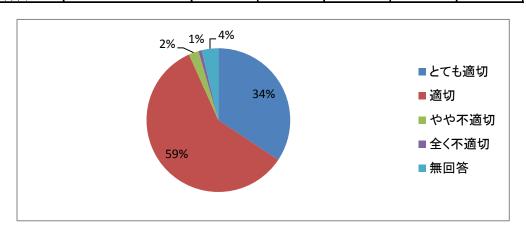
総合評点
0 0
3. 3
0.0
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケー ト意見あ り (枚)
大宮	76	70	92%	16
春日部	8	8	100%	1
川越	16	16	100%	4
国際	25	24	96%	7
深谷	16	16	100%	1
合計	141	134	95%	29

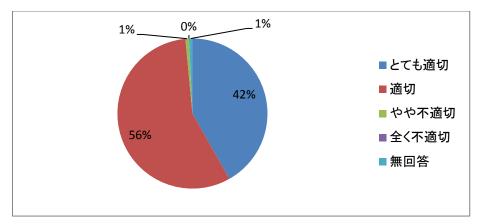
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

1. HT/D	10 21 0					
1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	26	39	0	1	4	3.4
春日部	2	5	1	0	0	3. 1
川越	4	12	0	0	0	3.3
国際	5	17	1	0	1	3. 2
深谷	9	6	1	0	0	3.5
合計	46	79	3	1	5	3.3

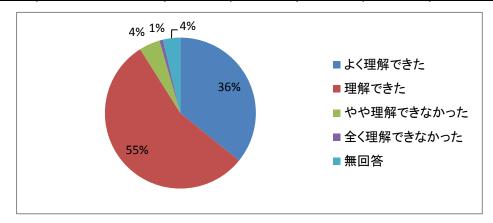


1-2	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	33	36	0	0	1	3.4
春日部	3	4	1	0	0	3.3
川越	5	11	0	0	0	3.3
国際	5	19	0	0	0	3. 2
深谷	10	6	0	0	0	3.6
合計	56	76	1	0	1	3.4

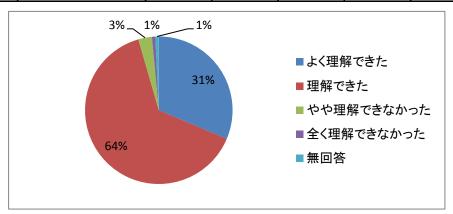


2. 講演内容について

P. H. 15/1 1: U.						
2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解で きなかった	全く理解で きなかった	無回答	平均
大宮	22	40	3	1	4	3.3
春日部	1	7	0	0	0	3. 1
川越	13	3	0	0	0	3.8
国際	4	19	0	0	1	3. 2
深谷	8	5	3	0	0	3.3
合計	48	74	6	1	5	3.3

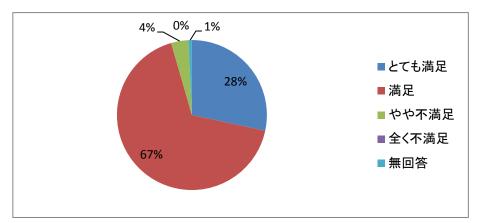


2-2	よく理解できた	理解できた	やや理解で きなかった	全く理解で きなかった	無回答	平均
大宮	21	47	0	1	1	3. 3
春日部	1	7	0	0	0	3. 1
川越	4	12	0	0	0	3. 3
国際	5	16	3	0	0	3. 1
深谷	11	4	1	0	0	3.6
合計	42	86	4	1	1	3.3



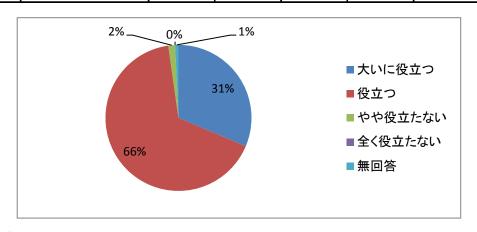
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
大宮	20	47	2	0	1	3.3
春日部	2	6	0	0	0	3.3
川越	4	11	1	0	0	3.2
国際	4	19	1	0	0	3.3
深谷	8	7	1	0	0	3.4
合計	38	90	5	0	1	3.3



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

11 19119 24						
4	大いに役立つ	役立つ	やや役立た ない	全く役立た ない	無回答	平均
大宮	25	42	2	0	1	3.3
春日部	2	6	0	0	0	3.3
川越	4	12	0	0	0	3.3
国際	4	20	0	0	0	3.2
深谷	7	9	0	0	0	3.4
合計	42	89	2	0	1	3.3



意見の記載(29枚)

恵見の記載(29枚)	
1. 講演テーマについて	
1-①<大宮> 薬の説明時間が長すぎる	1
2. 講演内容について	
2-①<国際> 勉強不足で使用法、手術などの手技がよく分からないためやや理解 できなかった	1
3. 本研修会の印象について	
<大宮> すでに知っている内容だったのでやや不満足	1
4. 本研修会は今後の業務に役立つか	
<大宮> すでに知っている内容だったのでやや役立たない	1
5. 今後取り上げてほしいテーマ	
感染症	2
脳卒中	2
糖尿病 糖尿病	1
肝炎	1

	慢性疼痛	1
	心不全	1
	心不全における利尿剤の選択とポイント	1
	小児がん	1
	小児薬物療法	1
	手術室で使う薬剤	1
	パーキンソン病治療剤	2
	透析療法に関する薬剤、薬物療法	1
	抗生物質の使い分け	1
	遺伝性疾患治療	1
	抗痙攣薬の臨床上の使い分け、注意点	1
	SGLT2阻害薬の安全性	1
	DPP-4、GLP-1、SGLT-2を中心に	1
	DM、SGLT2-Iについて	1
	DM治療薬	1
	糖尿病薬の使い分け	1
	緩和医療における精神病薬剤の使用方法と現状	1
	NOAC、WFの効果比較	1
	CHDFの患者に対するVCMの投与方法など	1
	CKD患者に対する薬物治療について	1
	集中治療での鎮静、オピオイド	1
	プレセデックスなどの鎮静	1
	気づいたこと、感想、質問	
<大宮>_	PCIと抗血症板薬について分かりやすく話してくれてよかった	1
	エフィエントの有効性、安全性が分かった	1
	スライドの内容がもらえたので助かった	1
	メーカーさんの援助は大変感謝しているが、製品紹介は15分でいい	1
	と思う。また、演者と内容が重複しているのは良くないと思った	
	CM色が強すぎる	1
	エアコンが寒すぎる	1
<川越>_	遺伝子多型検査は保険適応でできるか?	1
<国際>	いろいろな疾患の薬物療法のガイドラインを紹介していただき、臨	1
	床現場にすぐ役立てられる知識の提供の場となれば幸いだと思う	
	先端技術についての講演も大変興味深いが、基本的な薬剤の使用に	1
	おける副作用や適応拡大などについても勉強できたらと思う	
<深谷>	プラビックスは胃瘻の患者には使用できないと思ったが、エフィエ	1
	ントに関してはどうなのか? プラビックスもWM の鬼者に体用しないのにPusが加土できず帐合し	
	プラビックスを脳外の患者に使用したいのにDrが処方できず断念していた。エスィエントのEXAでの使用の可能性はなるから	1
	ていた。エフィエントの脳外での使用の可能性はあるか?	